

(51) Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テ-マコード [*] (参考)
H 0 4 M 11/00	301	H 0 4 M 11/00	301 2 F 0 7 3
A 6 1 B 5/00	102	A 6 1 B 5/00	102 B 4 C 3 4 1
A 6 1 G 12/00		A 6 1 G 12/00	E 5 C 0 8 3
G 0 6 F 17/60	126	G 0 6 F 17/60	126 A 5 K 0 4 9
		126 Z	5 K 1 0 1
審査請求 未請求 請求項の数 10 L (全 8 数) 最終頁に続く			

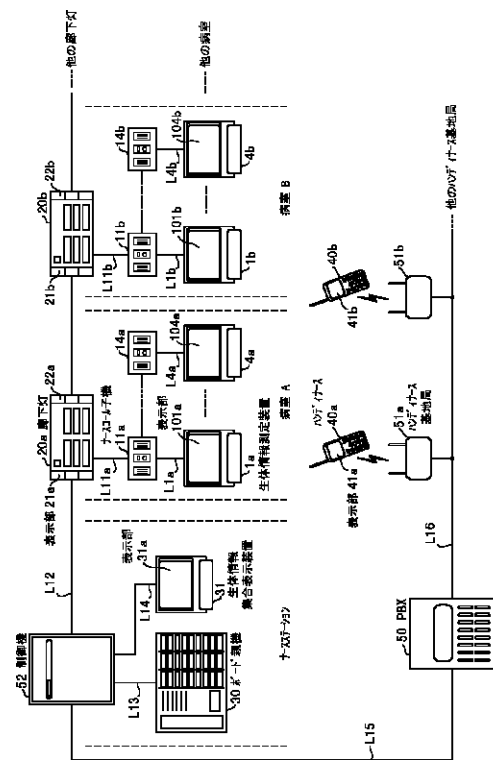
(21)出願番号	特願2001 - 76535(P2001 - 76535)	(71)出願人	000100908 アイホン株式会社 愛知県名古屋市熱田区神野町2丁目18番地
(22)出願日	平成13年3月16日(2001.3.16)	(72)発明者	住田 哲哉 愛知県名古屋市熱田区神野町2丁目18番地 アイホン株式会社内
		(74)代理人	100077584 弁理士 守谷 一雄
		最終頁に続く	

(54)【発明の名称】 ナースコールシステム

(57)【要約】

【課題】ナースコールシステムの無線通信網に予め融合されているデジタル通信網をなす有線伝送を介して、病室内にて測定された各病床の患者の生体情報結果や、測定された生体情報結果が異常値の場合における異常値警報情報をデータ伝送させることにより、病院内の看護婦等に対して通報する。

【解決手段】生体情報測定装置1a～4a、1b～4bにて測定された生体情報結果、異常値警報情報を、廊下灯20a、20b、…、生体情報集合表示装置31、ハンディナース40a、40b、…に対してそれぞれデータ送信し、廊下灯のランプ等の表示部21a、22a、21b、22b、…にて異常値警報情報を知らせ、生体情報集合表示装置の表示部31a、ハンディナースの表示部41a、41b、…をそれぞれ使用して、生体情報結果であるデータ、波形を表示するとともに異常値警報情報を音、文字にて知らせる。



【特許請求の範囲】

【請求項1】病室内の病床毎に1台ずつ設置可能であり、各病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報を測定するための機能を有する生体情報測定装置(1a~4a、1b~4b、...)、親機・ハンディナース呼出機能および通話機能を有するナースコール子機(11a~14b、11b~14b、...)と、病室の出入口等に1台ずつ設置されるとともに前記ナースコール子機を介して前記生体情報測定装置が接続され、ランプ等の表示部(21a、22a、21b、22b、...)を有する廊下灯(20a、20b、...)と、ナースステーションに設置されるとともに前記廊下灯から幹線(L12)を経由し制御機(52)を介して接続され、子機・ハンディナース呼出機能および通話機能を有するボード親機(30)、前記生体情報測定装置の複数台分のデータを表示するための表示部(31a)を有する生体情報集合表示装置(31)と、前記制御機に、ハンディナース交換接続機能を有するPBX(50)、ハンディナース無線送受信機能を有するハンディナース基地局(51a、51b、...)を介して接続され、表示部(41a、41b、...)を有するハンディナース(40a、40b、...)とを備えたナースコールシステムであって、前記ナースコールシステムは、前記生体情報測定装置にて測定された生体情報結果、異常値警報情報を、前記廊下灯、前記生体情報集合表示装置、前記ハンディナースに対してそれぞれデータ送信し、前記廊下灯のランプ等の表示部にて前記異常値警報情報を知らせ、前記生体情報集合表示装置の表示部、前記ハンディナースの表示部をそれぞれ使用して、前記生体情報結果であるデータ、波形を表示するとともに前記異常値警報情報を音、文字にて知らせることにより、前記幹線を使用したデータ伝送をもとに看護婦に対して通報するものであることを特徴とするナースコールシステム。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】本発明はナースコールシステムに係り、特に、病室内にて測定された病床の患者の生体情報結果や、測定された生体情報結果が異常値の場合における異常値警報情報をデータ伝送させ、病院内の看護婦等に対して通報することができるナースコールシステムに関する。

【0002】

【従来の技術】従来から、この種のナースコールシステムとして、図2のシステム構成図に示すナースコールシステムが提案されている。

【0003】同図に示すナースコールシステムは、病室a、b、...内の病床毎に1台ずつ設置可能であり、病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報を測定するための機能を有する複数の生体情報測定装置、ここでは、

病室a、b、...毎、4台ずつの生体情報測定装置501a~504a、501b~504b、...と、ナースステーションに設置され、生体情報測定装置501a~504a、501b~504b、...からの諸データ(データ信号)を、当該生体情報測定装置毎、個別にデータ受信して表示するための生体情報集合表示装置510とが備えられている。

【0004】このように構成されたナースコールシステムにおいて、病室a、b、...内の病床毎に1台ずつ設置されている生体情報測定装置501a~504a、501b~504b、...では、各病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報をそれぞれ測定することが可能であり、測定された生体情報結果であるデータ、波形を表示するとともに、この生体情報結果を適宜にデータ処理したデータ信号(以下、情報結果データ信号と称す)を、ナースステーションに設置されている生体情報集合表示装置510に対して医療用テレメータ(詳述せず)を用いて無線によりデータ送信することができる、一方、生体情報測定装置501a~504a、501b~504b、...にて測定された生体情報結果が異常値である場合には、異常値警報情報とともに当該生体情報結果を適宜に信号処理したデータ信号(以下、警報データ信号と称す)を、生体情報集合表示装置510に対して医療用テレメータを用いて無線によりデータ送信することができる。

【0005】また、ナースステーションに設置されている生体情報集合表示装置510では、病室a、b、...内の病床毎に1台ずつ設置されている生体情報測定装置501a~504a、501b~504b、...からの情報結果データ信号、または警報データ信号を、当該生体情報測定装置毎、個別に受信し、適宜に信号処理した後、測定された生体情報結果であるデータ、波形を表示しナースステーションに居る看護婦に対して通報することができる、または異常値警報情報を音、例えば、警報音や警報メッセージの鳴動や文字の表示をもとにナースステーションに居る看護婦に対して通報していた。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら、従来のナースコールシステムにおいて、生体情報測定装置501a~504a、501b~504b、...にてそれぞれ測定された病室a、b、...内の各病床の患者の生体情報結果や異常値警報情報は、ナースステーションに設置されている生体情報集合表示装置510にのみ医療用テレメータを用いた無線によりデータ送信されることから、ナースステーションに看護婦が不在の場合には、生体情報結果や異常値警報情報を通報することができず迅速な対応が困難とされる難点があった。

【0007】また、生体情報測定装置501a~504a、501b~504b、...の医療用テレメータを用いた無線によるデータ送信の伝達距離には限界があり、

同時に複数台の当該生体情報測定装置から無線データ信号がデータ送信されても、生体情報集合表示装置 510 にて正常に受信および信号処理できない難点があった。

【0008】本発明は、上述の難点を解消するためになされたもので、当該ナースコールシステムの無線通信網に予め融合されているデジタル通信網をなす有線伝送を介して、病室内にて測定された各病床の患者の生体情報結果や、測定された生体情報結果が異常値の場合における異常値警報情報をデータ伝送させることにより、病院内の看護婦等に対して通報することができるナースコールシステムを提供することを目的とする。

【0009】

【課題を解決するための手段】この目的を達成するため、本発明によるナースコールシステムは、病室内の病床毎に 1 台ずつ設置可能であり、各病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報を測定するための機能を有する生体情報測定装置、親機・ハンディナース呼出機能および通話機能を有するナースコール子機と、病室の出入口等に 1 台ずつ設置されるとともにナースコール子機を介して生体情報測定装置が接続され、ランプ等の表示部を有する廊下灯と、ナースステーションに設置されるとともに廊下灯から幹線を経由し制御機を介して接続され、子機・ハンディナース呼出機能および通話機能を有するボード親機、生体情報測定装置の複数台分のデータを表示するための表示部を有する生体情報集合表示装置と、制御機に、ハンディナース交換接続機能を有する P B X、ハンディナース無線送受信機能を有するハンディナース基地局を介して接続され、表示部を有するハンディナースとを備えたナースコールシステムであって、ナースコールシステムは、生体情報測定装置にて測定された生体情報結果、異常値警報情報を、廊下灯、生体情報集合表示装置、ハンディナースに対してそれぞれデータ送信し、廊下灯のランプ等の表示部にて異常値警報情報を知らせ、生体情報集合表示装置の表示部、ハンディナースの表示部をそれぞれ使用して、生体情報結果であるデータ、波形を表示するとともに異常値警報情報を音、文字にて知らせることにより、幹線を使用したデータ伝送をもとに看護婦に対して通報するものであることを特徴としている。

【0010】このようなナースコールシステムによれば、病室内の生体情報測定装置にて測定された各病床の患者生体情報結果や異常値警報情報を、当該ナースコールシステムの無線通信網に予め融合されているデジタル通信網をなす有線伝送を介して、廊下灯、生体情報集合表示装置、ハンディナースに対してそれぞれデータ送信することができる。

【0011】これにより、廊下灯では、異常値警報情報である旨を視覚的報知手段を用いて病室の出入口近傍に居る看護婦、医者等に通報することができる。

【0012】また、生体情報集合表示装置およびハンデ

ィナースでは、生体情報結果を視覚的手段を用いて、異常値警報情報である旨を聴覚的報知手段および視覚的報知手段を用いて、ナースステーションに居る看護婦および当該ハンディナースを携帯しながら病院内を巡回中の看護婦等に対して通報することができる。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、本発明によるナースコールシステムを適用した好ましい形態の実施例について、図面を参照して説明する。

【0014】図 1 は、本発明の一実施例によるナースコールシステムのシステム構成図であり、病室 A、B、…内の病床毎に 1 台ずつ設置可能であり、各病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報を測定し、測定された生体情報結果であるデータ、波形を表示するためのモニタ（図示せず）からなる表示部 101a ~ 104a、101b ~ 104b、…を有する複数の生体情報測定装置、ここでは、病室 A、B、…毎、4 台ずつの生体情報測定装置 1a ~ 4a、1b ~ 4b、…と、生体情報測定装置 1a ~ 4a、1b ~ 4b、…を使用する場合において、測定装置接続ライン L1a ~ L4a、L1b ~ L4b、…を介して個別に接続されるとともに、病床の患者がナースステーションに居る看護婦、または病院内を巡回中の看護婦や医者（以下、看護婦等）との間で呼び出し、通話を成立させる機能（親機・ハンディナース呼出機能および通話機能）を有する複数のナースコール子機、ここでは、生体情報測定装置 1a ~ 4a、1b ~ 4b、…と同様、病室 A、B、…毎、4 台ずつのナースコール子機 11a ~ 14a、11b ~ 14b、…と、病室 A、B、…の出入口近傍にそれぞれ設置されており、幹線をなす子機接続ライン L11a、L11b、…を介して直列接続されているナースコール子機 11a、…14a、11b ~ 14b、…および幹線をなす制御機接続ライン L12 を介して接続されている後述する制御機 52 との間で送受信される諸データ（データ信号）を適宜に信号処理して伝送路（呼出伝送路、通話伝送路等）を選択するとともに、測定装置接続ライン L1a ~ L4a、L1b ~ L4b、…を介して生体情報測定装置 1a ~ 4a、1b ~ 4b、…とナースコール子機 11a ~ 14a、11b ~ 14b、…とが接続されている旨の接続状態情報や、生体情報測定装置 1a ~ 4a、1b ~ 4b、…にて測定された生体情報結果が異常値である場合の異常値警報情報等を点滅 / 点灯により表示するためのランプ等の表示部 21a、22a、21b、22b、…を有する廊下灯 20a、20b、…と、ナースステーションに設置されているとともに親機接続ライン L13 を介して制御機 52 が接続されており、病室 A、B、…内の各病床の患者、または病院内を巡回中の看護婦等との間で呼び出し、通話を成立させる機能（子機・ハンディナース呼出機能および通話機能）を有するボード親機 30 と、ナースステーションに設置されているとともに表

示装置接続ラインL14を介して制御機52が接続されており、生体情報測定装置1a~4a、1b~4b、…にて測定された生体情報結果であるデータ、波形や当該生体情報結果が異常値である場合の異常値警報情報を示す文字を、当該生体情報測定装置の複数台分表示するための表示するためのモニタ（図示せず）や、異常値警報情報を示す音、例えば、警報音や警報メッセージを、当該生体情報測定装置の複数台分鳴動するためのスピーカ（図示せず）からなる表示部31aを有する生体情報集合表示装置31と、病院内を巡回中の看護婦等により携帯され、この看護婦等が病室A、B、…内の各病床の患者との間、またはナースステーションに居る看護婦との間、または巡回中の他の看護婦等との間で呼び出し、通話を成立させる機能（子機・親機・ハンディナース呼出機能および通話機能）とともに、生体情報測定装置1a~4a、1b~4b、…にて測定された生体情報結果であるデータ、波形や異常値警報情報を示す文字を、当該生体情報測定装置の複数台分表示するためのモニタ（図示せず）や、異常値警報情報を示す音、例えば、警報音や警報メッセージを、当該生体情報測定装置の複数台分鳴動するためのスピーカ（図示せず）からなる表示部41a、41b、…を有する複数のハンディナース40a、40b、…と、基地局接続ラインL15を介して制御機52が接続されており、ハンディナース接続機能を有するデジタル方式の構内交換機（以下、PBXと称す）50と、幹線をなす基地局接続ラインL16を介してPBX50がバス接続されており、各ハンディナース40a、40b、…との間のハンディナース無線送受信機能を有する複数のハンディナース基地局51a、51b、…と、廊下灯接続ラインL12を介して廊下灯20a、20b、…、親機接続ラインL13を介してボード親機30、表示装置接続ラインL14を介して生体情報集合表示装置31、PBX接続ラインL15を介してPBX50をそれぞれ接続する中継器としてナースステーションに設置され、廊下灯20a、20b、…、ボード親機30、生体情報集合表示装置31、PBX50をそれぞれ制御（信号処理、信号伝送路の選択等）するための制御機52とが備えられている。

【0015】このように構成された本発明の一実施例によるナースコールシステムにおいて、以下、その動作について図1のシステム構成図を参照して説明する。

【0016】病室A、B、…内の各病床の患者のうち、病室A内のナースコール子機11aが設置されている病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報を測定するために、生体情報測定装置1aとナースコール子機11aとを測定装置接続ラインL1aを介して接続すると、生体情報測定装置1aとの接続状態を検出したナースコール子機11aからの接続確認データ信号が子機接続ラインL11aを介して廊下灯20aに伝送される。

【0017】また、ナースコール子機11aからの接続

確認データ信号を検出した廊下灯20aでは、生体情報測定装置1aとナースコール子機11aとが測定装置接続ラインL1aを介して接続されている旨の接続状態情報を、ランプ等の表示部21a、22aを点滅/点灯させることにより、病室Aの出入口周囲近傍に居る看護婦、医者等に対して通報することができる。

【0018】次に、上述のように、病室A内の生体情報測定装置1aとナースコール子機11aとが測定装置接続ラインL1aを介して接続されている場合において、生体情報表示装置1aにて病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報を測定すると、測定された生体情報結果であるデータ、波形が表示部101aをなすモニタ（図示せず）に表示されるとともに、この生体情報結果は、適宜にデータ処理されたデータ信号（以下、情報結果データ信号と称す）として、測定装置接続ラインL1a、ナースコール子機11a、子機接続ラインL11aを介して廊下灯20aに伝送され、廊下灯20aにて所定の伝送フォーマットに信号処理された後、廊下灯接続ラインL12、制御機52、表示装置接続ラインL14を介して生体情報集合表示装置31と、廊下灯接続ラインL12、制御機52、PBX接続ラインL15を介してPBX50とにそれぞれ伝送される。

【0019】また、病室A内の生体情報表示装置1aからの情報結果データ信号を検出した生体情報集合表示装置31では、生体情報表示装置1aにて測定された病床の患者の生体情報結果であるデータ、波形を、表示部31aをなすモニタ（図示せず）に表示させることにより、ナースステーションに居る看護婦に対して通報することができる。

【0020】さらに、病室A内の生体情報表示装置1aからの情報結果データ信号を検出したPBX50は、基地局接続ラインL16に接続されたハンディナース基地局51a、51b、…をそれぞれ介してハンディナース40a、40b、…に情報結果データ信号をデータ送信することにより、ハンディナース40a、40b、…では、生体情報表示装置1aにて測定された病床の患者の生体情報結果であるデータ、波形が表示部41a、41b、…をなすモニタ（図示せず）にそれぞれ表示され、ハンディナース40a、40b、…を携帯しながら病院内を巡回中の看護婦等に対して通報することができる。

【0021】一方、上述のように、病室A内の生体情報測定装置1aとナースコール子機11aとが測定装置接続ラインL1aを介して接続されている場合において、生体情報表示装置1aにて測定された病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報結果が異常値であると、この異常値警報情報と当該生体情報結果とが、適宜にデータ処理されたデータ信号（以下、警報データ信号と称す）として、測定装置接続ラインL1a、ナースコール子機11a、子機接続ラインL11aを介して廊下灯20aに伝送

される。

【0022】また、病室A内の生体情報表示装置1aからの警報データ信号を検出した廊下灯20aでは、生体情報表示装置1aにて測定された病床の患者の生体情報結果が異常値である旨の異常値警報情報を、上述の接続状態情報である旨を表示するパターンとな異なる当該パターンでランプ等の表示部21a、22aを点滅/点灯させることにより、病室Aの出入口周囲近傍に居る看護婦、医者等に対して通報することができ、これを確認した看護婦、医者等により迅速な対応が可能となるとともに、検出された警報データ信号を所定の伝送フォーマットに信号処理した後、廊下灯接続ラインL12、制御機52、表示装置接続ラインL14を介して生体情報集合表示装置31と、廊下灯接続ラインL12、制御機52、PBX接続ラインL15を介してPBX50とにそれぞれ伝送させる。

【0023】また、病室A内の生体情報表示装置1aからの警報データ信号を検出した生体情報集合表示装置31では、生体情報表示装置1aにて測定された病床の患者の生体情報結果であるデータ、波形および当該生体情報結果が異常値である旨の異常値警報情報を示す文字を、表示部31aをなすモニタ(図示せず)に表示させるとともに、異常値警報情報を示す音、例えば、警報音や警報メッセージを、表示部31aをなすスピーカ(図示せず)にて鳴動させることにより、ナースステーションに居る看護婦に対して通報することができ、これを確認した看護婦による迅速な対応が可能となる。

【0024】さらに、病室A内の生体情報表示装置1aからの警報データ信号を検出したPBX50は、基地局接続ラインL16に接続されたハンディナース基地局51a、51b、…をそれぞれ介してハンディナース40a、40b、…に警報データ信号をデータ送信することにより、ハンディナース40a、40b、…では、生体情報表示装置1aにて測定された病床の患者の生体情報結果であるデータ、波形および当該生体情報結果が異常値である旨の異常値警報情報を示す文字を、表示部41a、41b、…をなすモニタ(図示せず)に表示させるとともに、異常値警報情報を示す音、例えば、警報音や警報メッセージを、表示部41a、41b、…をなすスピーカ(図示せず)にて鳴動させることにより、ハンディナース40a、40b、…を携帯しながら病院内を巡回中の看護婦等に対してそれぞれ通報することができ、これを確認した看護婦等により迅速な対応が可能となる。

【0025】なお、上述の説明では、病室A、B、…内の各病床の患者のうち、病室A内のナースコール子機11aが設置されている病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報を、生体情報測定装置1aにて測定する場合の動作について説明したが、病室A、B、…内の複数の病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報を、複

数台の生体情報測定装置1a~4a、1b~4b、…にて同時に測定している場合、ここでは、病室A内のナースコール子機11aが設置されている病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報と病室B内のナースコール子機11bが設置されている病床の患者の血圧、体温、脈拍等の生体情報とを、生体情報測定装置1a、1bにて同時に測定している場合でも、測定された生体情報結果を、病室A、Bの出入口近傍にそれぞれ設置されている廊下灯20a、20b、ナースステーションに設置されている生体情報集合表示装置31、病院内を巡回中の看護婦等が携帯しているハンディナース40a、40b、…に対してそれぞれデータ送信することが可能であり、生体情報測定装置1a、1bにて測定された生体情報結果であるデータ、波形を、生体情報集合表示装置31の表示部31aをなすモニタ(図示せず)およびハンディナース40a、40b、…の表示部41a、41b、…をなすモニタ(図示せず)にてそれぞれ表示させることにより、ナースステーションに居る看護婦およびハンディナース40a、40b、…を携帯しながら病院内を巡回中の看護婦等に対して通報することができる。

【0026】また、生体情報測定装置1a、1bにて測定された生体情報結果が異常値である場合においても、その旨の異常値警報情報と当該生体情報結果とを、廊下灯20a、20b、生体情報集合表示装置31、ハンディナース40a、40b、…に対してそれぞれデータ送信することが可能であり、廊下灯20a、20bのランプ等の表示部21a、22a、21b、22bをそれぞれ点滅/点灯させることにより、病室A、Bの出入口近傍に居る看護婦、医者等に対して異常値警報情報を通報することができ、これを確認した看護婦、医者等により迅速な対応が可能となるとともに、生体情報測定装置1a、1bにて測定された生体情報結果であるデータ、波形および異常値警報情報を示す文字を、生体情報集合表示装置31の表示部31aをなすモニタ(図示せず)およびハンディナース40a、40b、…の表示部41a、41b、…をなすモニタ(図示せず)にて表示させ、異常値警報情報を示す音、例えば、警報音や警報メッセージを、表示部31aをなすスピーカ(図示せず)および表示部41a、41b、…をなすスピーカ(図示せず)にて鳴動させることにより、ナースステーションに居る看護婦およびハンディナース40a、40b、…を携帯しながら病院内を巡回中の看護婦等に対して通報することができ、これを確認したナースステーションに居る看護婦および病院内を巡回中の看護婦等により迅速な対応が可能となる。

【0027】次に、上述のような本発明の一実施例によるナースコールシステムが有するナースコール呼出・通話機能のうち、病室A、B、…内の病床毎に1台ずつ設置されているナースコール子機11a、11b、…

の親機・ハンディナース呼出機能を能動とすると、ナースステーションに設置されているボード親機 30、病院内を巡回中の看護婦等が携帯しているハンディナース 40a、40b、…に対して呼び出しをかけることが可能となり、呼出相手先にて応答操作が行われることにより通話を成立させることができる（詳述せず）。

【0028】また、ボード親機 30 の子機・ハンディナース呼出機能を能動とすると、ナースコール子機 11a、11b、…のうち特定の当該ナースコール子機、ハンディナース 40a、40b、…のうち特定の当該ハンディナースに対してそれぞれ呼び出しをかけることが可能となり、呼出相手先にて応答操作が行われることにより通話を成立させることができる（詳述せず）。

【0029】さらに、ハンディナース 40a、40b、…の子機・親機・ハンディナース呼出機能を能動とすると、ナースコール子機 11a、11b、…のうち特定の当該ナースコール子機、ボード親機 30、呼出元以外の当該ハンディナースに対してそれぞれ呼び出しをかけることが可能となり、呼出相手先にて応答操作が行われることにより通話を成立させることができる（詳述せず）。

【0030】なお、上述のナースコール呼出・通話機能のうち、ナースコール子機 11a、11b、…の親機・ハンディナース呼出機能、ボード親機 30 の子機呼出機能、ハンディナース 40a、40b、…の子機呼出機能がそれぞれ能動とされるとともに、呼出相手先にて応答操作が行われると、呼出元、または呼出相手先の当該ナースコール子機に接続されている廊下灯 20a、20b、…のランプ等の表示部 21a、22a、21b、22b、…が、上述の接続状態情報、異常値警報情報を示すパターンとは異なる当該パターンで点滅／点灯することにより、廊下灯 20a、20b、…が設置されている病室 A、B、…の出入口近傍に居る看護婦、医者等に対して呼出・通話状態である旨を通報することができる（詳述せず）。

【0031】

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明のナースコールシステムによれば、生体情報測定装置にて測定された病室内の各病床の患者の生体情報結果や、測定された生体情報結果が異常値の場合における異常値警報情報を、当該ナースコールシステムの無線通信網に予め融合されているデジタル通信網をなす有線伝送を介*

*して、廊下灯、生体情報集合表示装置、ハンディナースに対してそれぞれデータ送信することができる。

【0032】これにより、廊下灯では、異常値警報情報である旨を視覚的報知手段、ここでは、ランプ等の表示部を点滅／点灯させることにより、病室の出入口近傍に居る看護婦、医者等に通報することができ、これを確認した看護婦、医者等により迅速な対応が可能となる。

【0033】また、生体情報集合表示装置およびハンディナースでは、生体情報結果を視覚的手段、ここでは、表示部にて当該生体情報結果であるデータ、波形を表示させ、異常値警報情報である旨を聴覚的報知手段、ここでは、表示部にて音、例えば、警報音や警報メッセージを鳴動させるとともに視覚的報知手段、表示部にて文字で表示させることにより、ナースステーションに居る看護婦およびハンディナースを携帯しながら病院内を巡回中の看護婦等に対して通報することができ、特に、ナースステーションに看護婦が不在とされている場合でも、異常値警報情報を病院内の看護婦等に対して遅延なく通報させることにより、迅速な対応が可能となる。

【図面の簡単な説明】

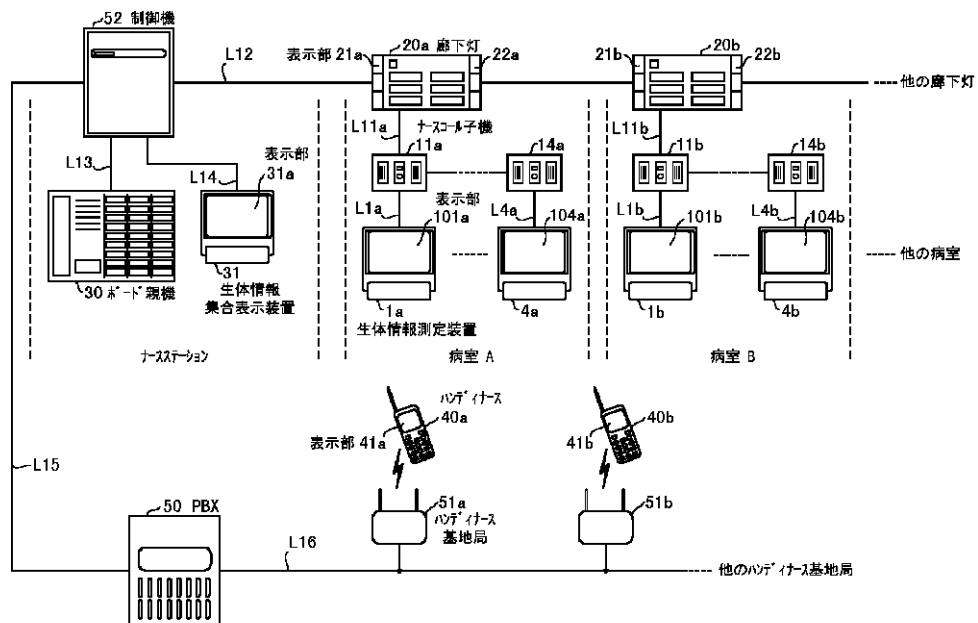
【図 1】本発明の一実施例によるナースコールシステムのシステム構成図である。

【図 2】従来のナースコールシステムのシステム構成図である。

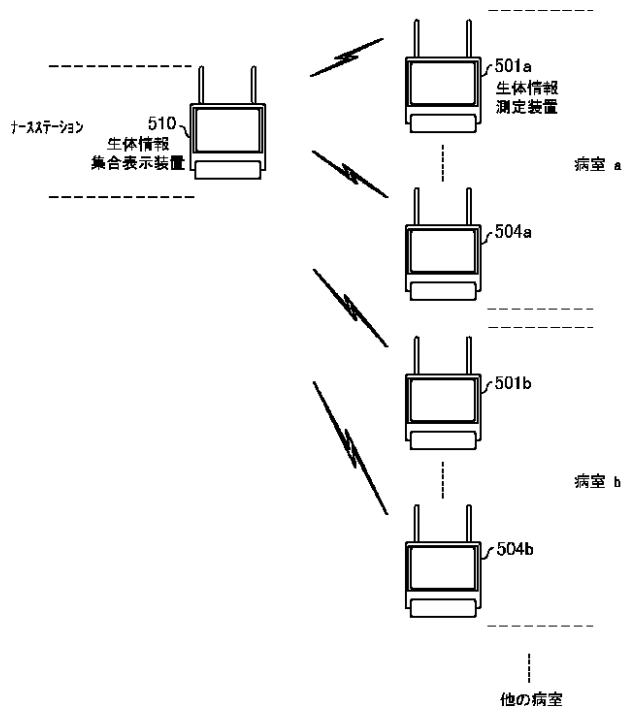
【符号の説明】

1a～4a、1b～4b、… ……生体情報測定装置
11a～14a、11b～14b、… ……ナースコール子機
20a、20b、… ……廊下灯
21a、22a、21b、22b、… ……（廊下灯が有する）ランプ等の表示部
30 ……ボード親機
31 ……生体情報集合表示装置
31a ……（生体情報集合表示装置が有する）表示部
40a、40b、… ……ハンディナース
41a、41b、… ……（ハンディナースが有する）表示部
50 ……PBX
51a、51b、… ……ハンディナース基地局
52 ……制御機
L12 ……幹線

【図 1】



【図 2】



フロントページの続き

(51) Int. Cl. ⁷

G 0 8 B 7/00

G 0 8 C 19/00

H 0 4 Q 3/58

識別記号

1 0 1

F I

G 0 8 B 7/00

G 0 8 C 19/00

H 0 4 Q 3/58

テマコード (参考)

B

V

1 0 1

F ターム(参考) 2F073 AA01 AA40 AB01 BB01 BB04
BC01 BC02 CC15 DD08
4C341 LL10
5C083 AA01 BB18 BB23 BB31 DD04
DD09 EE10 EE18 GG02 GG11
JJ25 JJ46
5K049 BB04 BB16 FF51
5K101 KK13 KK14 KK19 LL12 MM02
NN12 NN17

专利名称(译)	护士呼叫系统		
公开(公告)号	JP2002281167A	公开(公告)日	2002-09-27
申请号	JP2001076535	申请日	2001-03-16
申请(专利权)人(译)	爱峰株式会社		
[标]发明人	住田哲哉		
发明人	住田 哲哉		
IPC分类号	G08C19/00 A61B5/00 A61G12/00 G06Q50/22 G08B7/00 H04M11/00 H04Q3/58 G06F17/60		
FI分类号	H04M11/00.301 A61B5/00.102.B A61G12/00.E G06F17/60.126.A G06F17/60.126.Z G08B7/00.B G08C19/00.V H04Q3/58.101 G06Q50/22 G06Q50/22.100 G16H20/00		
F-TERM分类号	2F073/AA01 2F073/AA40 2F073/AB01 2F073/BB01 2F073/BB04 2F073/BC01 2F073/BC02 2F073/CC15 2F073/DD08 4C341/LL10 5C083/AA01 5C083/BB18 5C083/BB23 5C083/BB31 5C083/DD04 5C083/DD09 5C083/EE10 5C083/EE18 5C083/GG02 5C083/GG11 5C083/JJ25 5C083/JJ46 5K049/BB04 5K049/BB16 5K049/FF51 5K101/KK13 5K101/KK14 5K101/KK19 5K101/LL12 5K101/MM02 5K101/NN12 5K101/NN17 4C117/XA07 4C117/XB04 4C117/XC20 4C117/XC28 4C117/XE13 4C117/XE15 4C117/XE23 4C117/XG05 4C117/XG17 4C117/XG18 4C117/XG20 4C117/XG22 4C117/XG36 4C117/XH03 4C117/XH14 4C117/XH15 4C117/XH19 4C117/XJ03 4C117/XJ13 4C117/XJ42 4C117/XJ47 4C117/XK56 4C117/XL10 4C117/XM12 4C117/XM16 4C117/XN03 4C117/XP08 4C117/XP10 4C117/XQ20 4C117/XR02 5K201/AA05 5K201/BA03 5K201/BA19 5K201/CB14 5K201/CC10 5K201/EA08 5K201/EF09 5L099/AA00 5L099/AA01		
代理人(译)	守谷一夫		
外部链接	Espacenet		

摘要(译)

解决的问题：通过形成数字通信网络的有线传输来获得在医院病房中在病房中测量的患者的生物特征信息结果，该数字通信网络预先与护士呼叫系统的无线通信网络融合，并且测量的生物特征信息结果。当该值是异常值时，通过数据发送异常值警报信息以通知医院中的护士等。解决方案：由生物信息测量设备1a至4a和1b至4b测量的生物信息结果以及异常值警报信息显示在走廊灯20a，20b，...中。，40b，...和数据被发送到走廊灯的显示单元21a，22a，21b，22b，...以通知异常值警报信息，以及生物信息汇总显示装置的显示单元。如图31a所示，邯郸的显示单元41a，41b，...用于显示作为生物信息结果的数据和波形，并通过声音和文字来通知异常值警报信息。

